

DC409

ハイブリッドクラウド時代を見据え 今すべきこととは？

これからの企業ITインフラの未来像

ユニアデックス株式会社

ビジネスソリューション企画部サービスプラットフォーム企画室

マーケティングマネージャー 中條 貴博

#vforumjp

vmware®

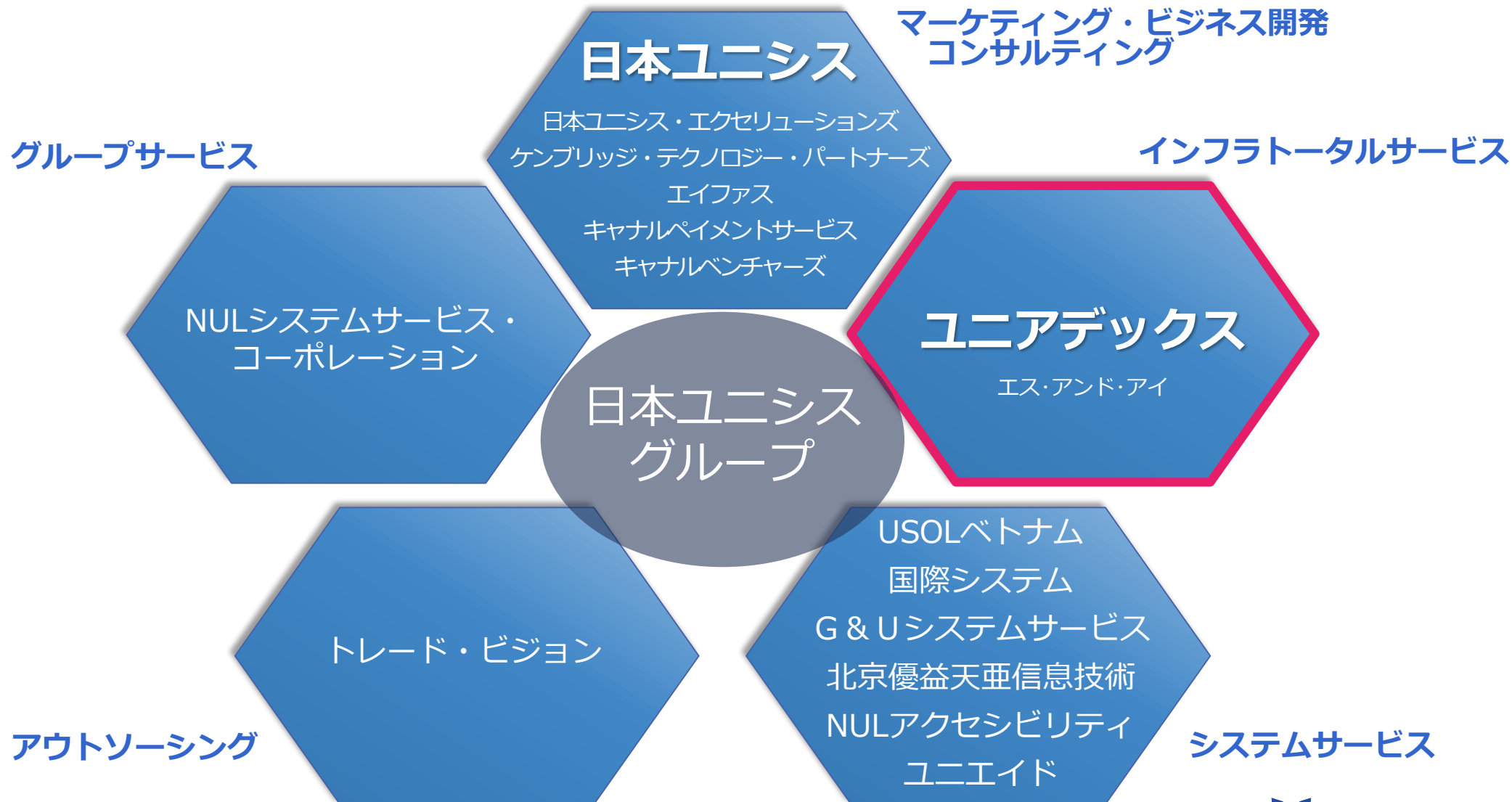
POSSIBLE
BEGINS
WITH YOU

会社概要

お客さまのICT環境全体最適化を支える
日本ユニシスグループの『インフラトータルサービス』企業

社名	ユニアデックス株式会社 (UNIADEX, Ltd.)
代表者	代表取締役社長 東 常夫 (とう つねお)
住所/TEL	〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 03-5546-4900 (大代表)
設立	1997年3月4日
資本金	7億5,000万円
従業員数	2,552名(2018年4月1日現在)
売上高	1,323億円 (2018年3月期)

日本ユニシスグループ



カバー領域 / 技術



企業
自治体
医療
教育機関など

通信事業者

データセンター
事業者

お客さま・社会の持続的成長

領域

クラウド/オンプレミス

モバイル

IoT

AI / ロボティクス

DX

技術

- サーバー
- ネットワーク
- ストレージ
- セキュリティ
- コミュニケーション
- ミドルウェア
- デバイス開発・製造
- 運用 / 保守
- IoT

Windows / Linux / UNIX / 仮想化 / HCI / パブリッククラウド / プライベートクラウド
ルーター / スイッチ / ワイヤレス / NW最適化 / 高速転送 / ロードバランサー / SDN
NAS / SAN / バックアップ
ゲートウエー / エンドポイント / 認証基盤 / CASB
UC / TV会議 / WEB会議 / ビジネスチャット
データベース / HA / 資産管理 / 運用管理 / 監視
スキャナー / センサー / プリンター
ハードウェア / ソフトウェア / ネットワーク / ヘルプデスク / リモート / オンサイト
リモートモニタリング / 設備診断・故障予知、検知 / 機械学習 / センサー



ユニアデックスのHCI Powered by VMware vSAN™

UniFlex HyperConverged®

UniFlex HC について

UniFlex Hyper Converge（略称：UniFlex HC）は、
VMware vSAN™を利用した
ユニアデックスによるHCIリファレンス・ソリューション

ユニアデックスの構築・保守・仮想化診断サービスなどのノウハウを
基に、マルチベンダーでのサーバ、スイッチ、運用ツールなどを組合
せ、よりシンプルに「HCIによる仮想基盤全体」の構築・運用・保守を
提供するソリューションです。

HCIを取り巻く要素をトータルコーディネート

UniFlex HyperConverged は、仮想化環境を取り巻くインフラを提案します。

仮想化診断

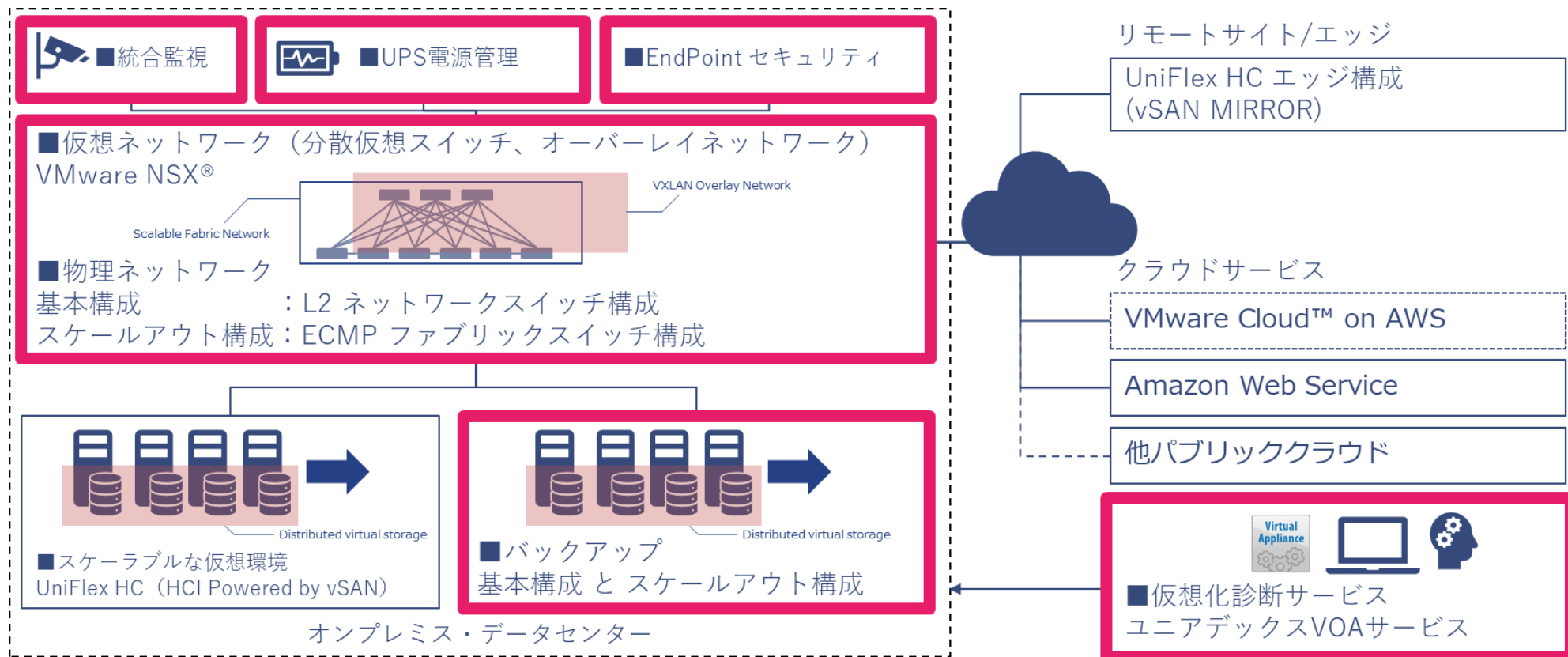
販売

設計

構築

運用

保守



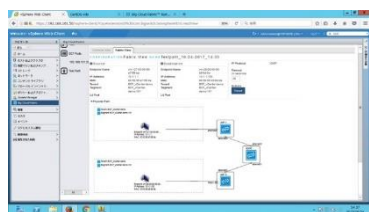
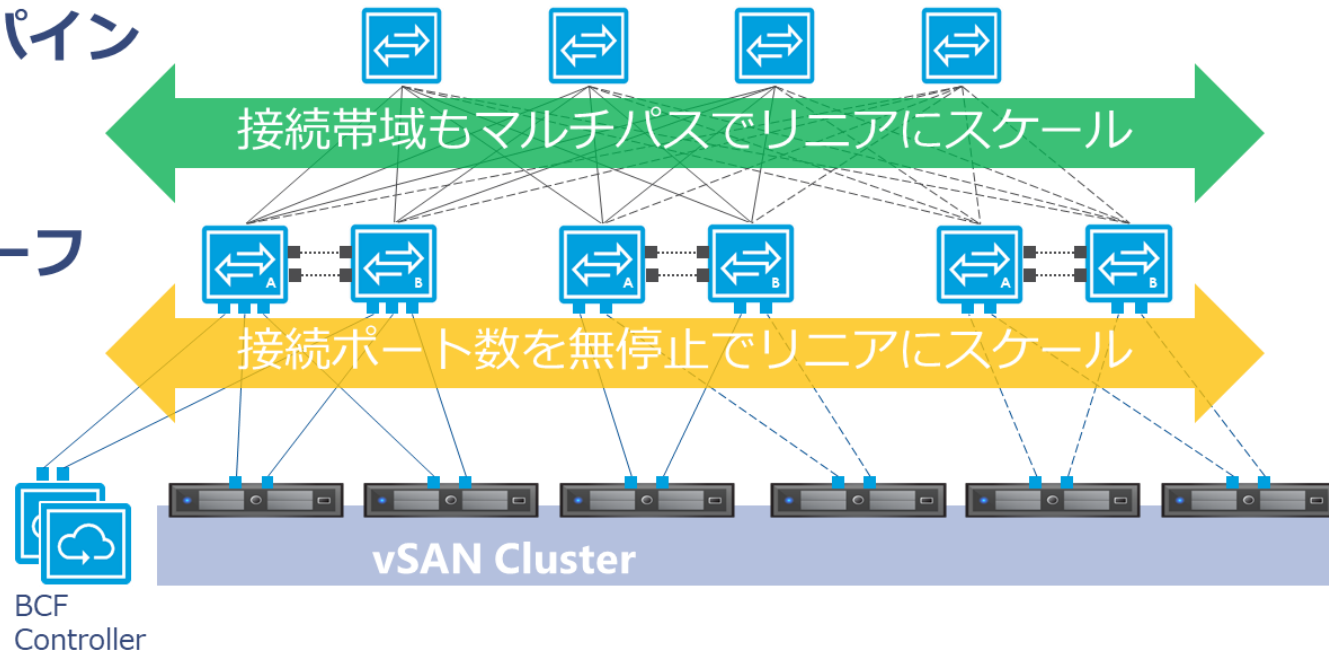
例えば、スケールアウトネットワーク



メッシュ構造のファブリックNWをコントローラーで自動構築。
シンプルなGPUで簡単に管理可能なSDN製品です。

スパイン

リーフ



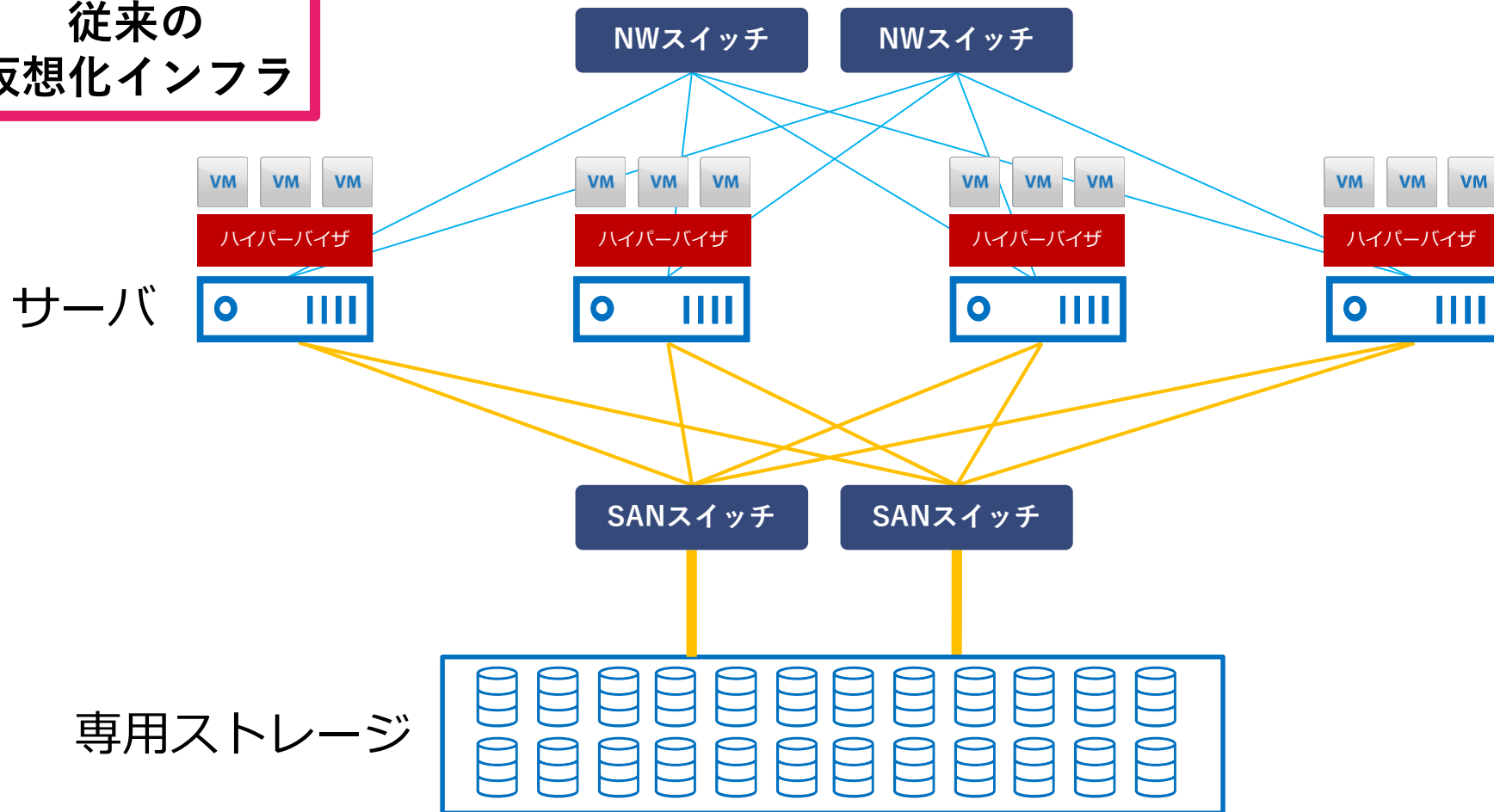
Plug-in を利用して
VMware vCenter® から
Port Group→VLAN 自動連携

みなさんそろそろ聞き飽きてそうなので

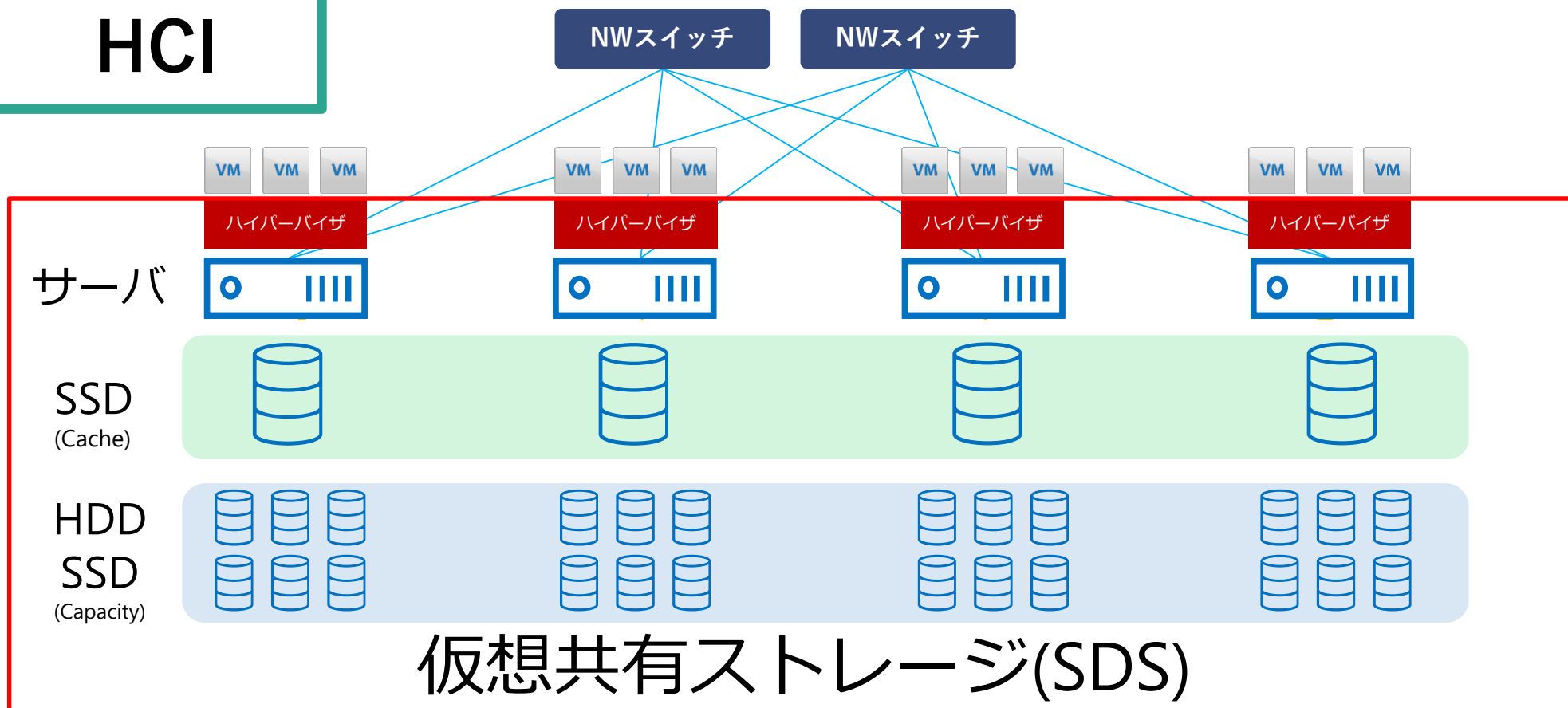
5分でふりかえる HCI

Hyper Converged Infrastructure

従来の 仮想化インフラ



HCI

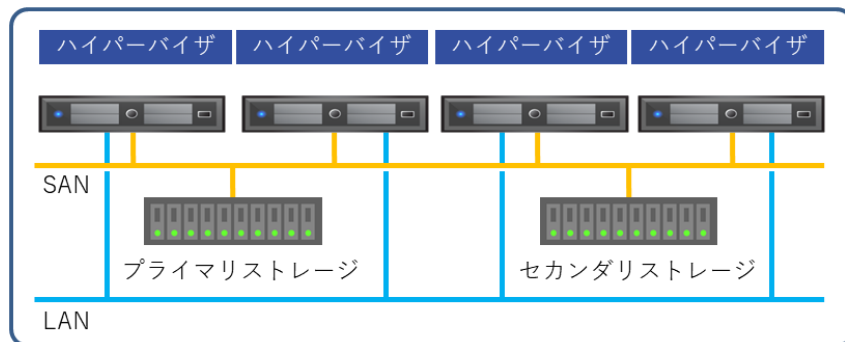


統合管理ツール

HCI のうれしいところ

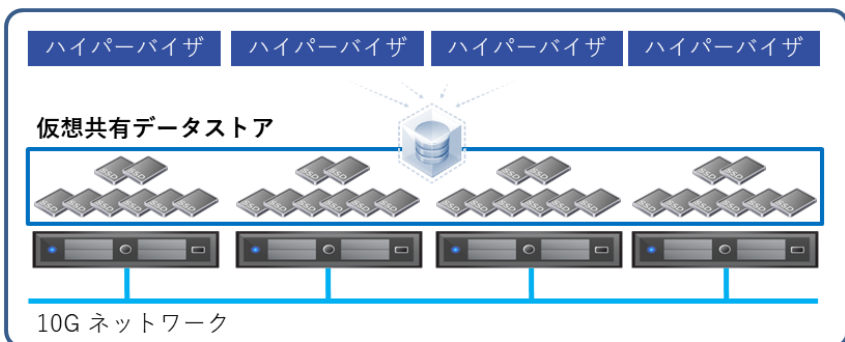
管理対象ハードウェアとコンフィグの種類が減る

■従来



- LANスイッチ HW,FW CONFIG
- サーバ HW,FW CONFIG
- ストレージ HW,FW CONFIG
- SANスイッチ HW,FW CONFIG
- ハイパーバイザ Version CONFIG

■HCI

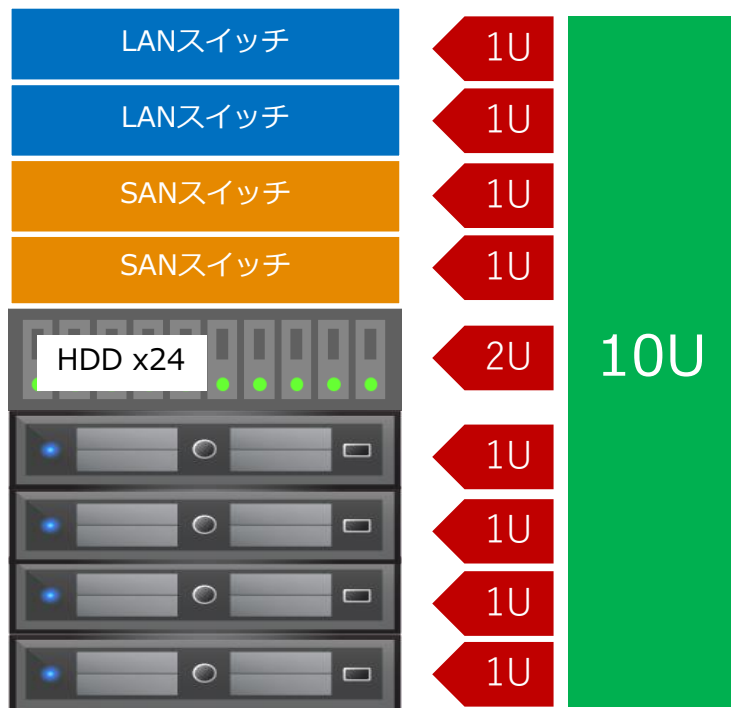


- LANスイッチ HW,FW CONFIG
- サーバ HW,FW CONFIG
- HCI Version CONFIG
(ハイパーバイザ、仮想ストレージ、仮想SAN)

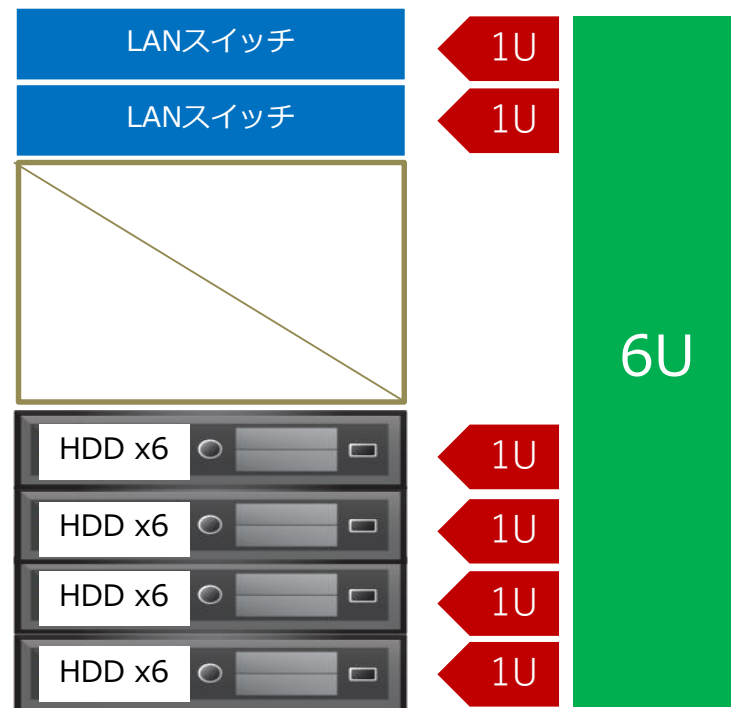
HCI のうれしいところ

ファシリティが節約できる（スペースと電力）

3Tier構成

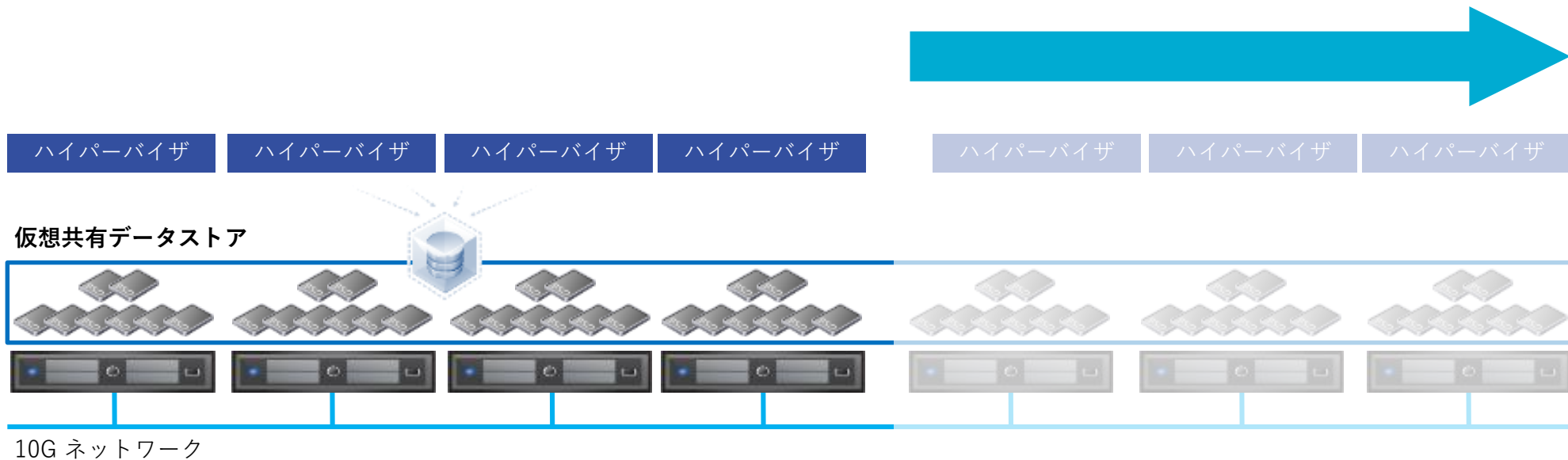


HCI構成



HCI のうれしいところ

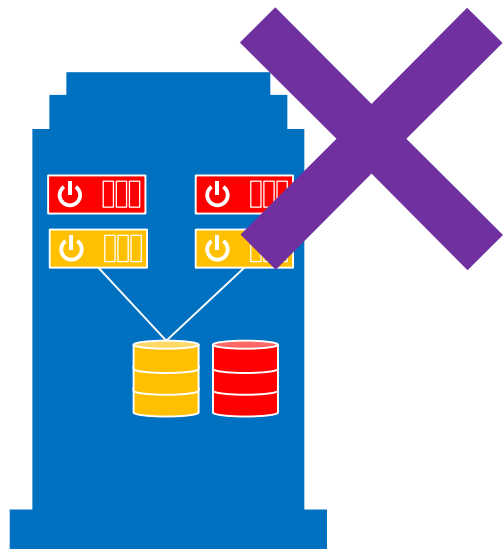
リニアにスケール・追加拡張がしやすい



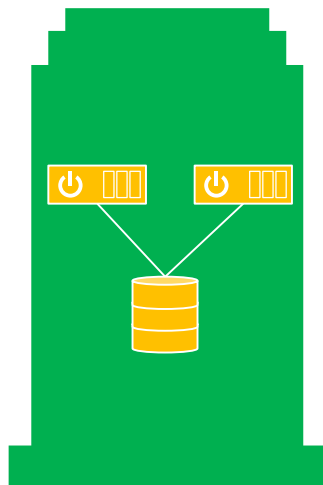
HCI のうれしいところ

従来の
仮想化インフラ

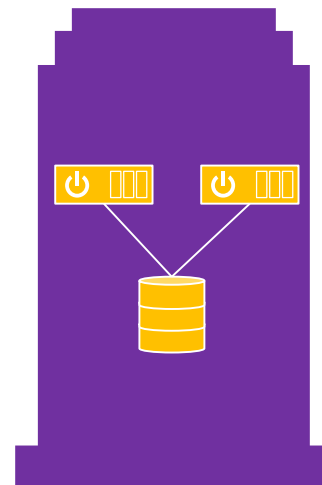
システム毎にサイロかられたITインフラ
更改時期には大規模な移行作業が必要



システムA+C



システムB



新システムA

1年目

2年目

3年目

4年目

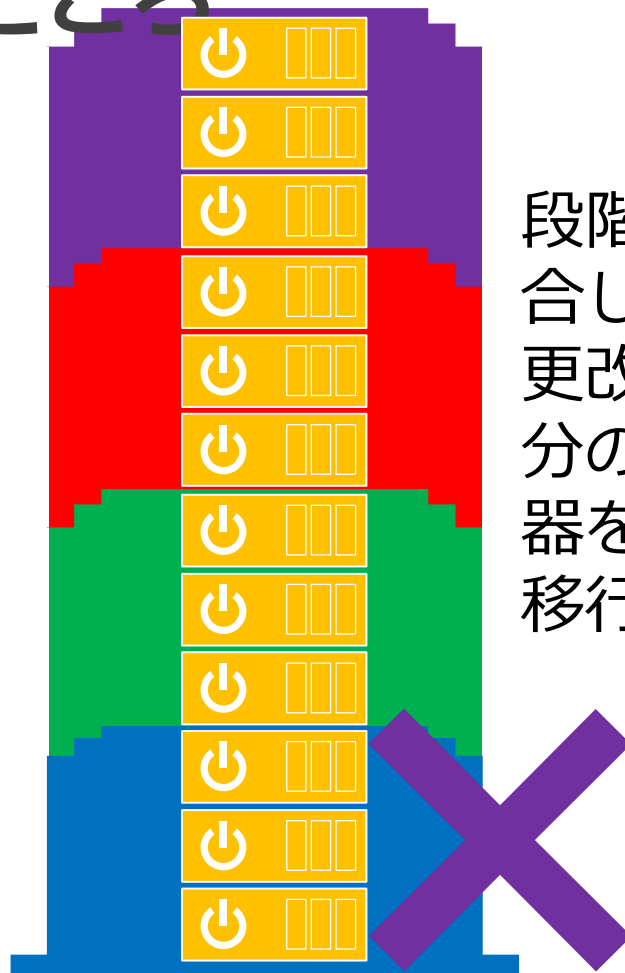
5年目

6年目

HCI のうれしいところ

HCI

新システムA
システムC
システムB
システムA



段階的に様々なシステムを統合しながら拡張していける。更改時期にも新しいリソース分のノードを追加して古い機器を外すだけで、システムの移行作業が必要ない。

1年目

2年目

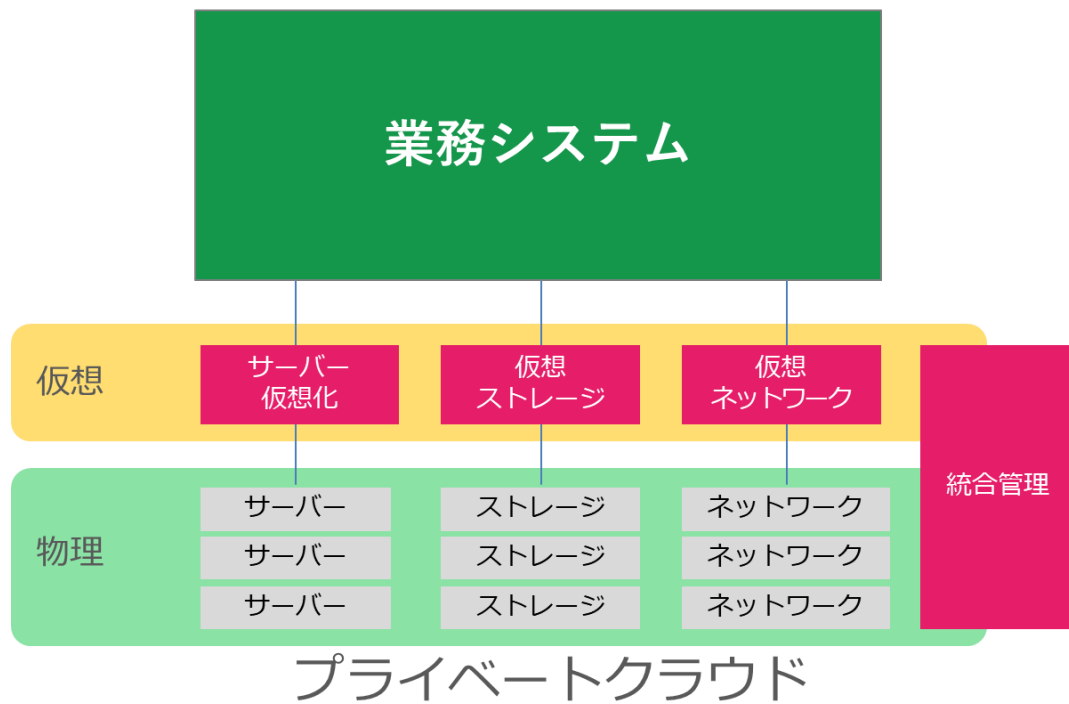
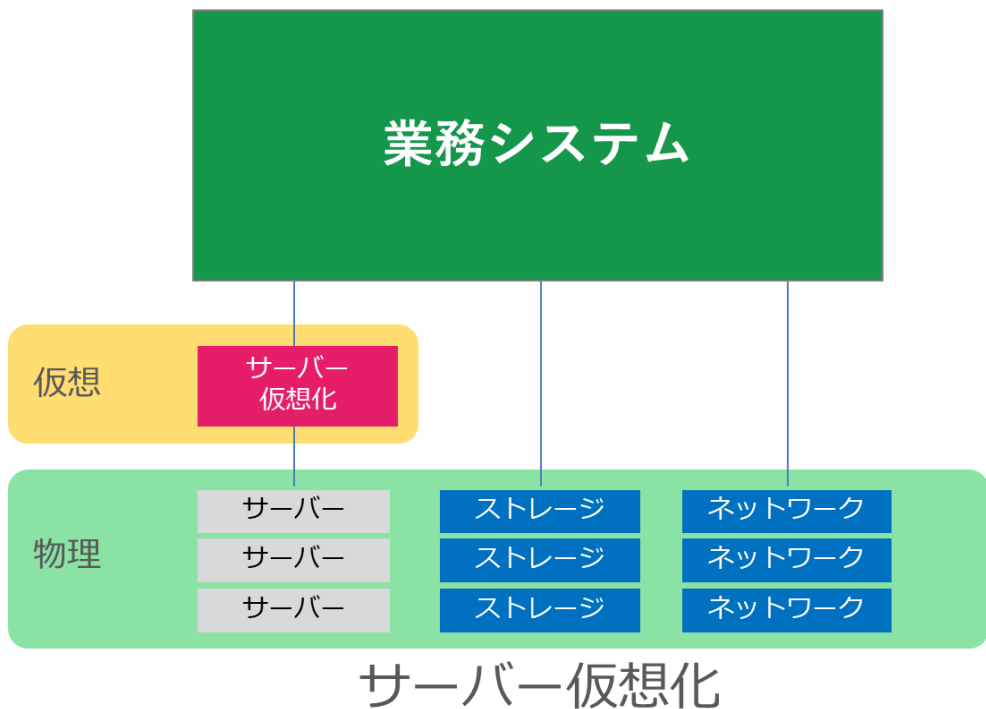
3年目

4年目

5年目

6年目

インフラ仮想化とHCIの関係性



インフラ仮想化とHCIの関係性

利用者にとって重要なもの
業務システム

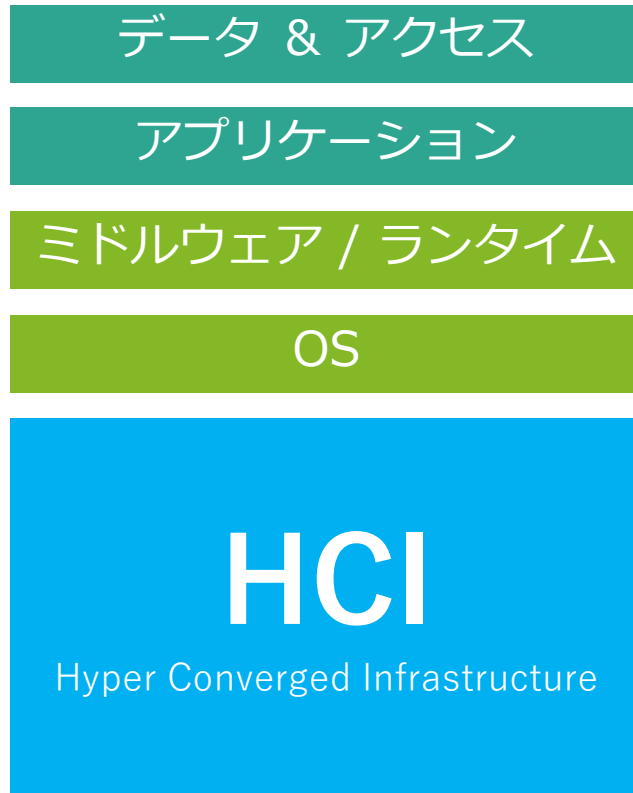
インフラを意識しなくてもいい様に
全部まとめてパッケージ or アプライアンス化

HCI

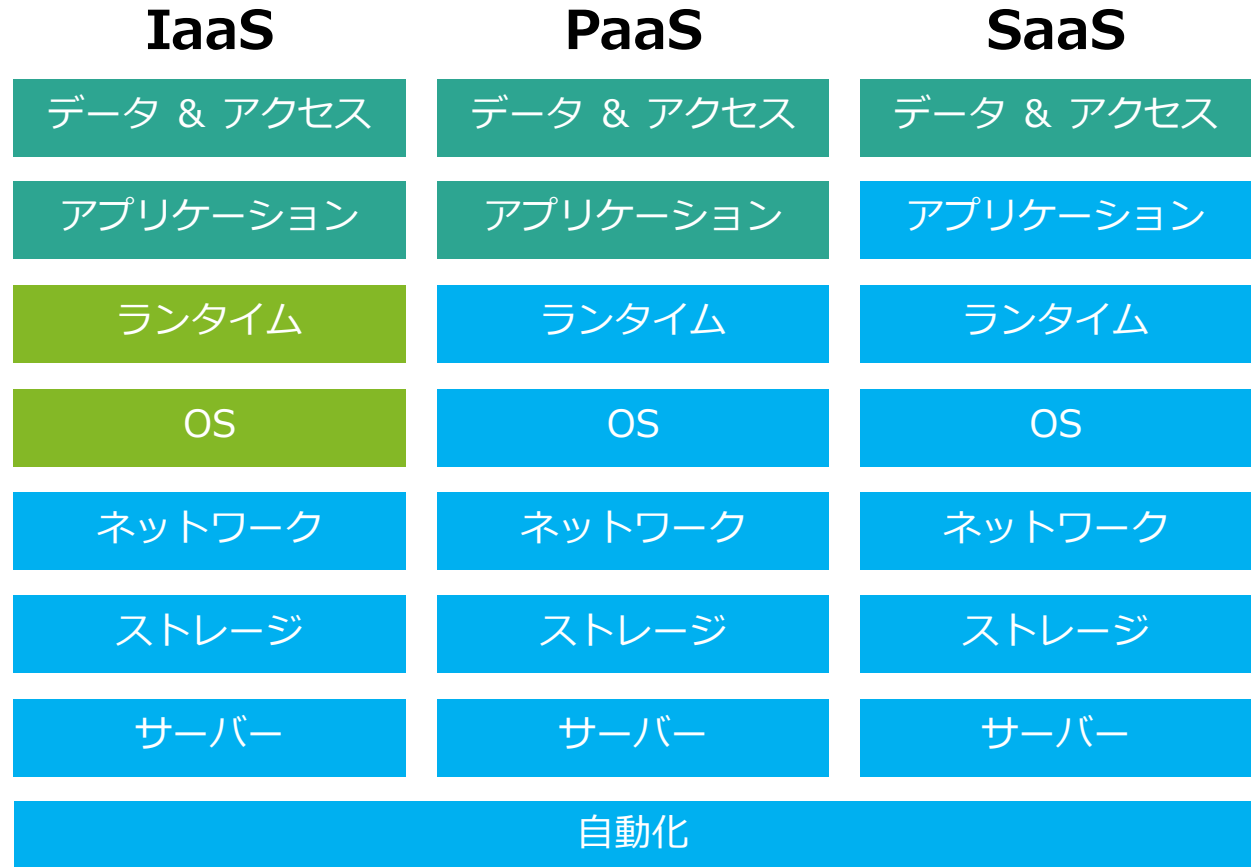
Hyper Converged Infrastructure

インフラ仮想化とHCIの関係性

オンプレミス



パブリッククラウド



プロバイダーが準備

**インフラ管理者・インフラエンジニア目線のHCI
運用・管理をシンプルにできる製品**

**インフラ利用者・アプリケーションエンジニア目線のHCI
クラウドライクなオンプレミス基盤**

HCIのメリットとデメリット

メリット



IAサーバだけで構成

ラック・電力の節約

スケールアウト

シンプルな管理
過剰投資の抑制

デメリット



ベンダーロックイン

運用ノウハウ不明

UniFlex HyperConverged

IAサーバだけで構成

ラック・電力の節約

スケールアウト

マルチHWベンダー構成
VMware vSAN ReadyNode™

マルチHWベンダー保守

運用ノウハウを
リファレンス化

シンプルな管理
過剰投資の抑制

自由度の改善
周辺要素も可視化

メリット





UniFlex HyperConverged[®]

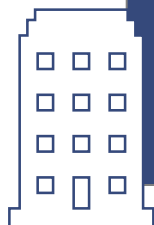
からはじめるハイブリッドクラウドへの道



業務システム

Q. その業務システムはクラウド上で動きますか？

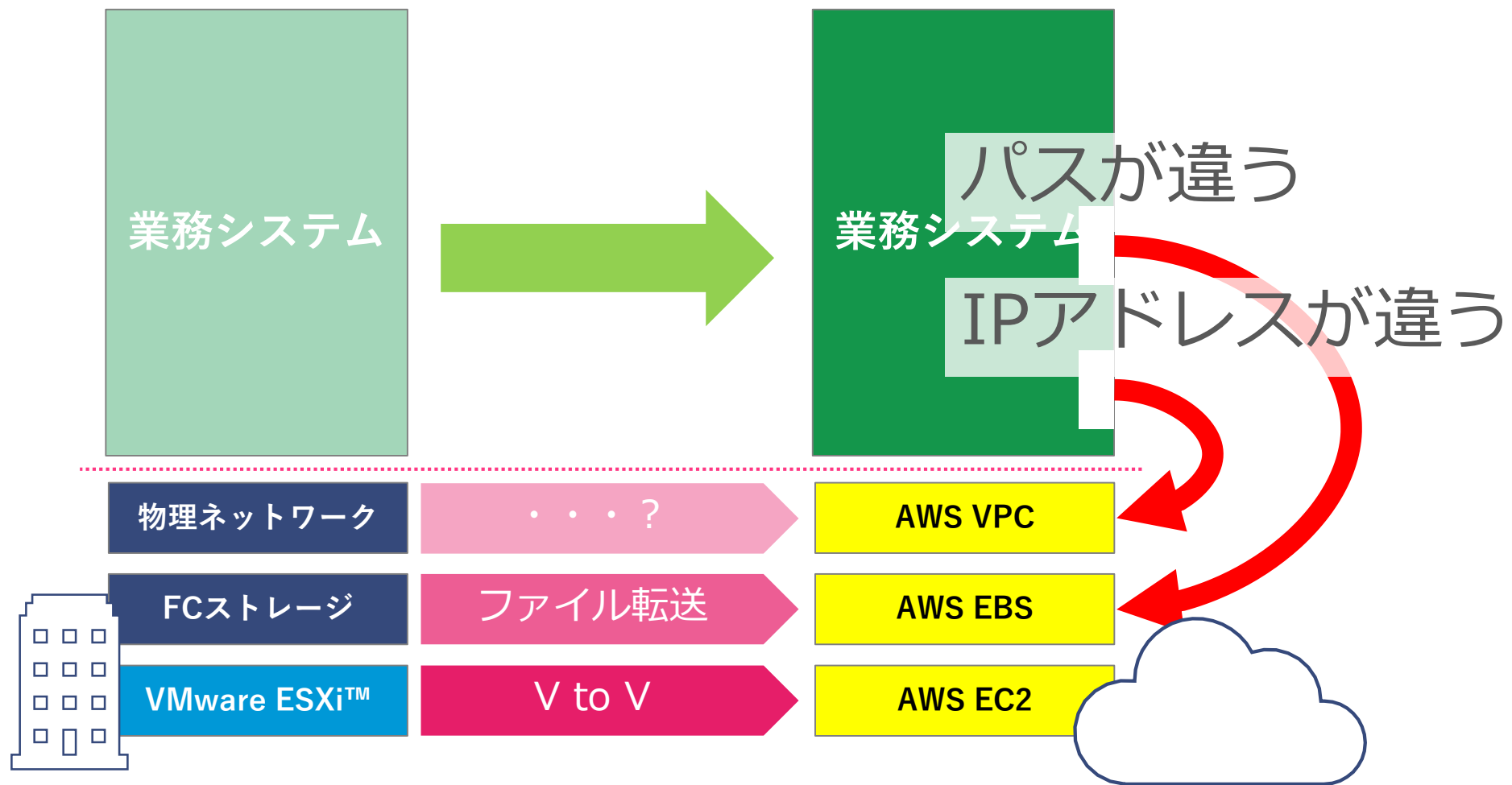
A. そのままでは動きません



オンプレミス

パブリック
クラウド



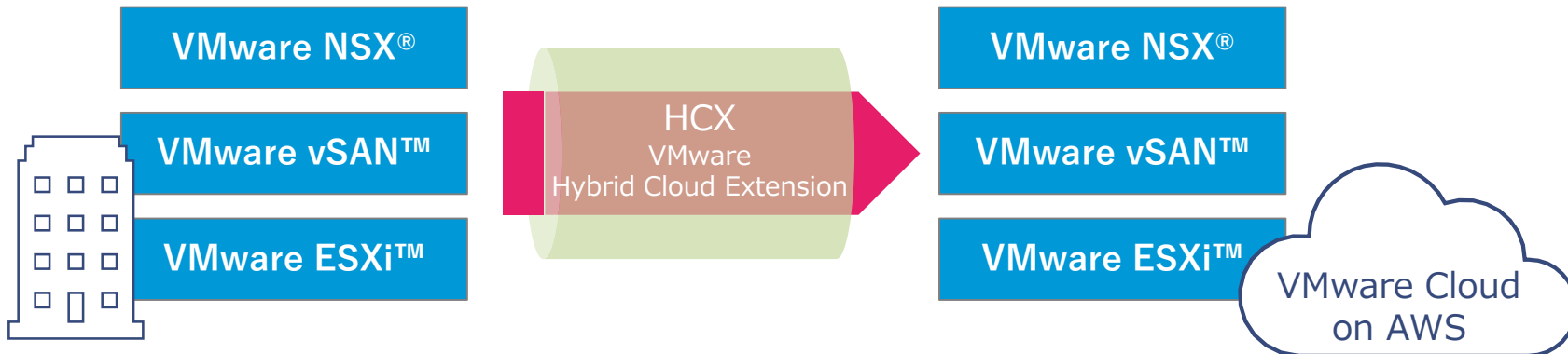


業務システムをクラウド用に再開発する？
スクリプトで設定を自動書き換えする？



そのまま動く環境があればいい





業務システム

業務システム

AWSのネイティブサービスも効率的に活用可能

VMware NSX

VMware NSX

VMware vSAN

VMware vSAN

VMware ESXi

VMware ESXi

HCX
Hybrid Cloud Extension

DC内で接続

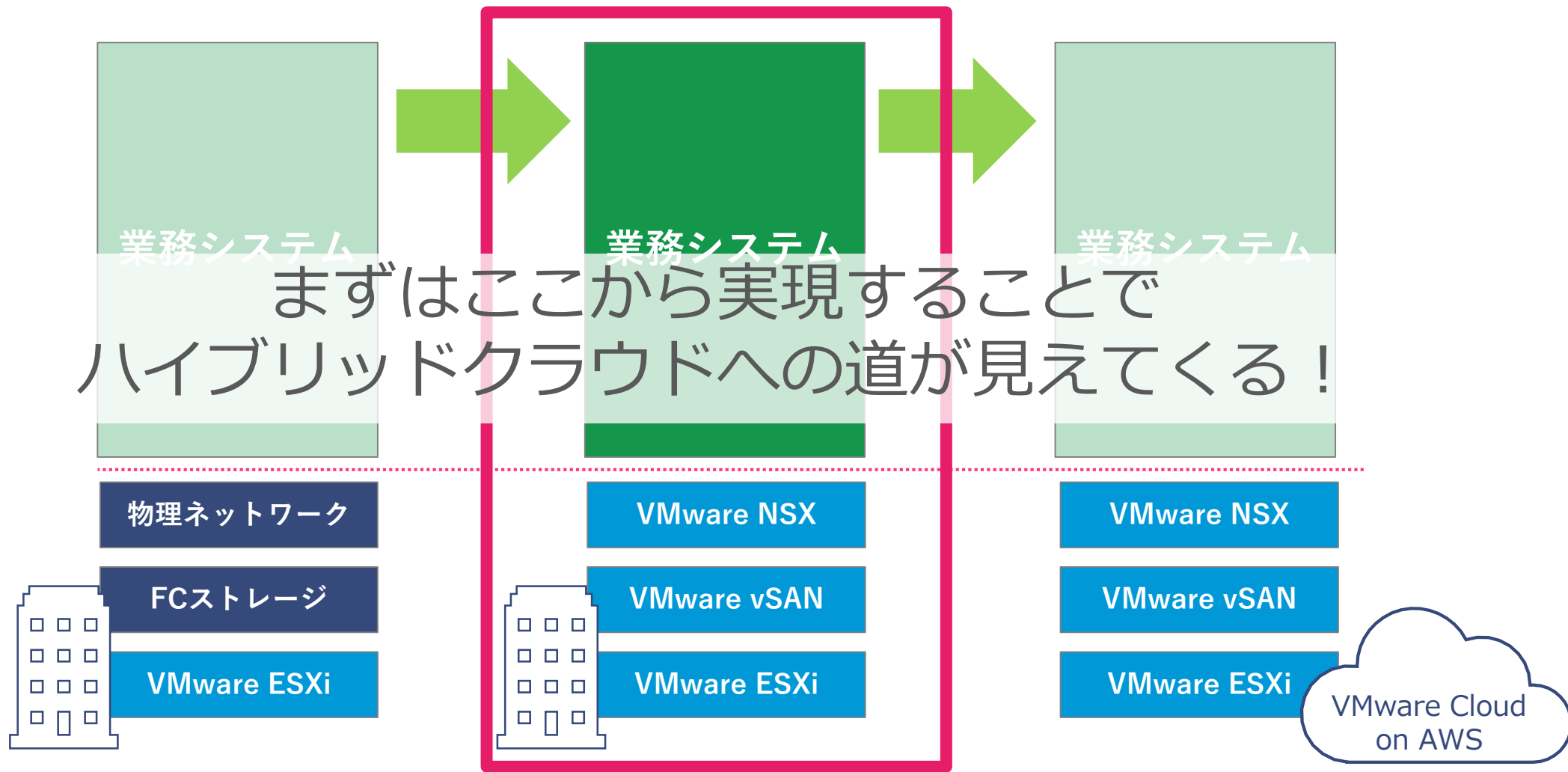
SaaS

PaaS

IaaS

VMware Cloud
on AWS

Native AWS



UniFlex HyperConverged[®]

仮想化診断

販売

設計

構築

運用

保守

■ 統合監視

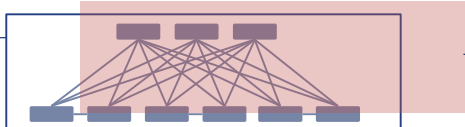


■ UPS電源管理

■ EndPoint セキュリティ

■ 仮想ネットワーク（分散仮想スイッチ、オーバーレイネットワーク）
VMware NSX[®]

Scalable Fabric Network



VXLAN Overlay Network

■ 物理ネットワーク

基本構成 : L2 ネットワークスイッチ構成
スケールアウト構成 : ECMP ファブリックスイッチ構成



Distributed virtual storage

■ スケーラブルな仮想環境
UniFlex HC (HCI Powered by vSAN)



Distributed virtual storage

■ バックアップ
基本構成 と スケールアウト構成

オンプレミス・データセンター

リモートサイト/エッジ

UniFlex HC エッジ構成
(vSAN MIRROR)



クラウドサービス

VMware Cloud on AWS

Amazon Web Service

他パブリッククラウド



■ 仮想化診断サービス
ユニアデックスVOAサービス

一步踏み出すその前に

ユニアデックスのVOAサービス

VOA = vSphere Optimization Assessment 仮想化環境診断サービス

VMware vRealize® Operations Manager™を
お客様仮想環境に接続、その結果を分析・診断するサービス

現在ご利用の環境を
ユニアデックスが解析！
問題点を整理しレポート

レポートを元にした
最適なサイジングで
無駄のない環境構築



UNIDEX

同じ未来を想うことから。